

COVID-19陽性患者もしくは疑い患者に対する手術時の感染対策Case Report集計結果(3月8日から3月14日回答分)

	症例数	手術	
陽性	4	泌尿器科手術	1
		開頭血腫除去	1
		開腹術後創洗浄	1
		気管切開	1

COVID-19疑い患者	1	気管切開	1
--------------	---	------	---

事前シミュレーション実施		あり	2
		なし	3

自由記載

陽性	泌尿器科手術	術後に判明。術前PCR-/術後に家族が陽性。術後PCR陽性で事後対策に追われる。
	開頭血腫除去	救急病棟で挿管済みであり、用いていたベンチレータを使用し、麻酔器は使用しなかった。
	気管切開	気管切開カニューラへの入れ替え時、筋弛緩モニター下に十分な筋弛緩薬を投与しバックキングを予防した。

疑い	気管切開	急性喉頭蓋炎で覚醒下のファイバー挿管を選択した。フルPPEで暑い中、大変だった。
----	------	--

手術室で気管挿管	2	喉頭鏡	1
(喉頭展開1回で挿管)	(1)	気管支鏡 意識下	1
区域麻酔	0		
既挿管	2		
記載なし	0		
SGA	1		
	PPE	フェイスシールド	5
		ゴーグル	0
		シールド付きマスク	0
		記載なし	0

N95	3
PAPR	1
サージカルマスク	1
手袋2枚	4
手袋1枚	1